

やまなし幼児教育センター 令和6年度幼児教育アドバイザー訪問事業

日々の記録は、どんなふう
に書いたらいいの？

子どものかわり方への
アドバイスがほしいなあ

研究大会での発表、
まとめ方を教えてほ
しいんだけど・・・

遊びを発展させるには、
どんな環境構成をすれ
ばいいんだろう？

園内・所内研修をした
いけれど、どんなふう
にすすめてらいいの？



日々の教育・保育で、困っていることや課題はありませんか？

やまなし幼児教育センターでは、要請に応じて幼児教育アドバイザーが直接、園・所を訪問し、園内研修等を支援する「幼児教育アドバイザー訪問事業」を行います。



幼児教育アドバイザー訪問事業を活用しませんか！！

- ・専門的な知見や豊富な経験をもつ幼児教育アドバイザーが訪問します。
 - ・費用はかかりません。（山梨県教育委員会が負担します）
 - ・内容や日程については、相談しながら調整します。
- *本事業は、巡回訪問ではありません。



幼児教育アドバイザー訪問の手続き

〈事前①〉

- ・希望日の3週間前までに訪問依頼書を提出
メールまたはファックス
- ・調整後、訪問決定

〈事前②〉

- ・訪問当日の日程や流れ、内容について
打合せ

〈事後①〉

- ・訪問終了後、1週間以内に実施報告書を提出
メールまたはファックス

〈事後②〉

- ・年度末に配付されるアンケートに回答し、提出
メールまたはファックス

*派遣依頼書、実施報告書は、やまなし幼児教育センターのWebページからダウンロードできます。

〈問合せ先〉 やまなし幼児教育センター

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(山梨大学J号館内)

TEL:055-220-8143 FAX:055-220-8145

E-mail:nagata-yvdh@pref.yamanashi.lg.jp



やまなし幼児教育



やまなし幼児教育センター

幼児教育アドバイザー訪問事業モデルプラン（例）

*参考例です。それぞれの幼児教育施設等の実態に応じ、内容・研修の進め方や訪問の時間についてご相談ください。

Plan 1

2
時間

1 園内研修等のサポート

園内の課題や研修テーマ等について、一緒に考えます

オリエンテーション

- 園内研修のテーマや進め方等の確認
- *研修の共通認識をもつ

グループワーク・全体ディスカッション

- 園内研修のテーマに沿って話し合いや意見交流を行う
- *アドバイザーによる講義もできます

振り返り

- テーマに沿って行ったグループワークやディスカッションの内容を踏まえ、指導・助言
- 質疑応答等

【園内研修のテーマの例】

- 環境の構成や援助について
- 子どもの見取りと保育の記録の取り方
- 指導計画の構想について
等々



Plan 2

5
時間

2 観点に基づいた保育参観と指導・助言

観点に基づいて保育参観を行った後、保育について一緒に考えます

保育参観

- 要請された観点で保育参観を行う

昼食準備・昼食の観察

《休憩(アドバイザー)》

- 保育参観の整理、まとめ

振り返り

- 保育についての振り返り
- 指導・助言
- 質疑応答等

【観点の例】

- 主体性を育む保育環境と保育者の関わり方について
- 一人一人にあった援助について
- 気になる子どもへの接し方について
- 室内遊びの環境構成や遊具の使い方について
等々



アドバイザー訪問後の感想(令和5年度)

訪問園から

- 困っていたこと、不安だったことを明確にでき、様々な視点からの方法を教えていただき、視野が広がりました。
- 場所ごとに環境構成のアドバイスをいただき、大変参考になりました。原点に戻って考えていきたいです。
- 配慮が必要な子どもの発達の捉え方や支援方法を専門家の視点から聞くことができ、とても有意義な研修になりました。

アドバイザーから

- 短時間でも実際に保育を参観し、子どもの姿を共有して話し合うと、議論が深まるのを感じます。
- 現場が悩んでいることに寄り添うためには、こうした継続した訪問形式が必要になると感じました。